

「河口堰開門の世界の 先進事例を学ぶ」

令和元年11月9日(土)

(13時開場)開演13時30分～



「プログラム」13:30～16:45

イントロダクション

愛知県政策顧問 小島敏郎

招待講演①「ハーリングフリート河口堰開門と環境回復」

元ライン川総合開発責任者 Tjeerd Sytze Blauw

招待講演②「洛東江河口堰の全面開放に向けた取り組み」

洛東江河口汽水生態系復元協議会運営委員 金 敬哲

パネルディスカッション

コーディネーター 小島敏郎

パネラー Tjeerd Sytze Blauw

金 敬哲

今本博健 (京都大学名誉教授)

蔵治光一郎 (東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

総合司会

原田さとみ (エシカルペネローフ(株)代表)



場 所

愛知大学名古屋キャンパス
(講義棟3F L305講義室)

定 員

150名 ※事前申込制(先着順)

参加費

無料

申込期限

11月1日(金) 17:00まで

「河口堰開門の世界の先進事例を学ぶ」 県民講座

出演者プロフィール



Tjeerd Sytze Blauw 氏
元ライン川総合計画開発責任者

マックスプランク湖沼研究所(ドイツ)の研究者を経て、2014年まで34年間、ライン川の河口にあるゼーランド州(オランダ)の水環境の政策策定に携わる。



金 敬哲 氏
洛東江河口汽水生態系復元協議会
運営委員他

1962年生れ。釜山大学卒。NGO「湿地と鳥たちの仲間」湿地保全局長。洛東江河口汽水生態系復元協議会はじめ韓国環境部4大河川調査評価団企画委員会などの委員を務めている。



小島敏郎 氏
元青山学院大学国際政治経済学部教授/
愛知県政策顧問/名古屋市経営アドバイザー

東京大学法学部卒業後、環境庁入庁。環境基本法を始め、主要な法律の制定業務を担当し、2005年から地球環境審議官に就任。気候変動枠組条約などに取り組み、2008年退官。



今本博健 氏
京都大学名誉教授

大阪府大阪市生まれ。1963年京都大学大学院工学研究科修士課程土木工学専攻修了。現在、京都大学名誉教授。水工技術研究所代表。専門は実験水理学・河川工学・防災工学



蔵治光一郎 氏
東京大学大学院農学生命科学研究科教授

2003~16年に愛知県瀬戸市の東京大学演習林生態水文学研究所に勤務。著書に『緑のダム科学-減災・森林・水循環』『森の「恵み」は幻想か-科学者が考える森と人との関係』など。

パネルディスカッションにおいては、地域の若者を代表して、名城大学の学生さんも登壇を予定しています。

会場案内

【住所】
〒453-8777 名古屋市中村区平池町4-60-6

【鉄道】
JR線・名鉄線
「名古屋」「名鉄名古屋」駅より徒歩約10分
あおなみ線
「ささしまライブ」駅より徒歩約2分
(歩行者デッキ直通)

近鉄線
「米野」駅より徒歩約5分

【バス】
名鉄バス「愛知大学前」下車
ささしまウェルカムバス「ささしまライブ24」下車
名古屋市営バス「ささしまライブ」下車



原田さとみ 氏
エシカル・ベネローブ(株)代表/NPO法人
フェアトレード名古屋ネットワーク理事

環境・人・社会に配慮した持続可能なフェアトレードとエシカルの普及を通じて、国際協力・地域貢献を展開。2015年、名古屋市をフェアトレードタウン認定都市とする。

MEMO
